

### 様式3 計算書類に対する注記

#### 1.重要な会計方針

- (1). 固定資産の減価償却について  
定額法を採用しております。
- (2). 消費税の会計処理  
消費税はすべての金額においてそれを、含む

#### 2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	22,602,630	0	0	22,602,630

#### 3.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	65,885,788	42,426,648	23,459,140
建物附属設備	38,503,672	35,550,439	2,953,233
器具備品	1,552,375	497,200	1,055,175
合計	105,941,835	78,474,287	27,467,548

#### 4.資金の範囲

資金の範囲は、現金預金、未集金、未払金、預かり金を含めておる。なお前期末及び当期末残高は、下記に記載するとおりである。

#### 5.時期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	7,403,283	5,246,044
未集金	0	0
合計	7,403,283	5,246,044
未払金	0	0
預かり金	39,690	43,155
合計	39,690	43,155
額	7,363,593	5,202,889